

まちのあちらこちらで開催される人気の桜まつり。散歩がてら花を愛でるもよし、ライトアップに映える夜桜を楽しむもよし。一万本の桜が艶やかに染め上げる真岡の春を満喫しましょう。



真岡の 一万本 桜まつり



北真岡地域ふれあい桜まつり
【期間】3月下旬～4月中旬
ボンボリ点灯
【見所】800本のソメイヨシノ、菜の花、SL



桜町陣屋桜まつり
【期間】4月上旬～4月中旬
ボンボリ点灯
【場所】桜町陣屋跡
【見所】見事な桜の古木



行屋川桜まつり
【期間】3月中旬～4月中旬
ボンボリ点灯、ライトアップ
【場所】行屋川水辺公園
【見所】ライトアップされる200本のソメイヨシノ



井頭公園桜まつり
【期間】4月上旬
【場所】井頭公園
【見所】エドヒガン桜、ソメイヨシノ、河津桜、八重桜



桜町 千本桜まつり
【期間】3月下旬～4月中旬
ボンボリ点灯
【場所】SL・桜・菜の花街道
【見所】山車の運行、神輿の渡御



根本山桜まつり
【期間】3月下旬～4月中旬
午後6時～午後10時ボンボリ点灯
【場所】根本山(真岡市根本)
【見所】3,000本の桜並木



熊倉神宮桜まつり
【期間】4月中旬～5月上旬
【場所】熊倉公園
【見所】八重桜のトンネル

一年中リゾート 井頭エリア

真岡井頭公園

真岡市の北部、『日本の都市公園100選』にも選ばれた井頭公園は、だれもが気軽に自然と触れ合えるリゾートライクな自然公園。93.3haの広大な丘陵地には、中央に配された井頭池を囲むようにコナラ・クヌギ・アカマツなどの自然林が広がり、美しくさえずる野鳥の姿を目にすることも。季節の花々や新緑、紅葉など、訪れるたびに变化する四季折々の表情にあふれる、市民憩いの公園です。

花と緑につつまれた井頭公園で花ウォッチング



桜

【見頃】4月上旬
【場所】全域
【本数】1,300本



牡丹

【見頃】5月上旬
【場所】バラ園
【本数】550株



薔薇

【見頃】5月下旬～10月下旬
【場所】バラ園
【本数】2,000株



花菖蒲

【見頃】6月中旬
【場所】花菖蒲園
【本数】6,000株



梅

【見頃】2月中旬～3月中旬
【場所】ウメ・モモ園
【本数】200本



真岡井頭温泉

年間33万人が訪れる「真岡井頭温泉」は、北関東最大級の日帰り温泉。無色透明の湯は、太古の海水が地下1,500mに閉じ込められたもの。身体が温まり保温効果にも優れると評判で、やわらかな湯に包まれると全身が心地よく解れていきます。公営のため設備や衛生面も充実しており安心の施設です。

◎真岡市下籾谷21番地
TEL:0285-83-8822
◎10:00～21:00
◎休館日 毎週火曜日
(祝日は営業)



井頭温泉チャットパレス

和室や洋室、バリアフリールームなども完備した近代的な公共の宿。館内3つの浴場のほか、真岡井頭温泉とも連絡通路でつながっています。

◎真岡市下籾谷41番地 TEL:0285-80-3311



一万入プール(平成25年リニューアル)

流水プールやウォータースライダー、波のプールなど8つのプールがあり、大人から子供まで1日中楽しめます。

◎真岡市下籾谷99番地 TEL:0285-83-3121

◎開館 7月中旬～8月下旬



通称
万入!



真岡の五大祭り

真岡の夏まつり

7月下旬

「日本の夏祭り百選」にも選ばれた
真岡市最大の夏祭り

毎年7月下旬の金・土・日に開催される夏の一大イベント。市中心部の田町北～荒町寿町の交差点に特設される「お祭り広場」に、本社大神輿や子供御輿など27基の神輿、9台の山車屋台が一堂に会するシーンは迫力満点です。2日目には、かがり火が焚かれた五行川を神輿が渡る「神輿川渡御」や、約2万発打ち上げの「花火大会」も同時開催。最終日には、勇壮な神輿・山車の渡御に火と太鼓の演出を融合した「宮入献灯」で幕を閉じます。



勇壮な山車屋台同士の「ぶっつけ」も迫力満点の名物行事。山車屋台9基が向き合ってお囃子を競い合い、引き手などが提燈を振りかざし、掛け声をかけながらお囃子を盛り上げます。



大迫力

ココが見どころ!

大迫力の神輿川渡御!

神輿を担いで夜の五行川を渡る「川渡御」。速い流れに足を取られつつ、暴れるように上流～下流を往復する神輿の姿は手に汗にぎる躍動感。わずかに数10m先の岸から照明代わりに打ち上がる花火も一体となり、会場は熱気の渦に包まれます。



若衆連 真若 二十代目会長
鈴木 正行さん



大迫力

何と言っても見どころは2日目の「花火」と「神輿」とのコラボレーション。レーザー光線や音楽に彩られた仕掛花火や、鮮やかなスターマインなど約2万発が夜空に大輪を咲かせる中、神輿が五行川を果敢に渡り抜ける様は圧巻の一言。全国的に珍しいこの場面を見ようと、多くの人で賑わいます。

久下田祇園祭

7月上旬

明治6年に始まった歴史のあるお祭りで、旧二宮町時代からも伝統ある祭りとして受け継がれています。久下田市街地が歩行者天国となり、町会御輿や子供御輿も繰り出し、町なかには担ぎ手の熱気が満ち溢れます。

大神輿は高さ2.5m
とんぼの長さは7.2m
総重量1.5トン!



真岡の灯ろう流し

8月中旬

幻想的

8月15日の夕刻、行屋川水辺公園では祖先の供養や平和への祈りを込めた約4,000基の灯ろうが、川面を穏やかに照らし上げます。川岸の遊歩道に千本灯明とかがり火が灯される幻想的な雰囲気の中、市民による唱歌や楽器演奏も行われ、辺りは厳かな雰囲気に包まれます。



もおか木綿踊り

8月下旬

賑やか

8月下旬の土曜日に荒町本通りで開催され、約50組2,000名の踊り手が練り歩く「流し踊り」を披露。よさこいやヒップホップなど「創作踊り」も行われ、そのリズムに見物客の心も弾みます。

夏の思い出
づくりにぜひ
お越し下さい



尊徳夏祭り大花火大会

8月下旬

8月下旬、車でのアクセスも便利な鬼怒川河川敷緑地公園が会場。約1万発の花火が夜空をきらびやかに彩ります。手が届きそうな至近距離で打ち上げられる尺玉は臨場感満点。納涼盆踊り大会や郷土芸能大会も催されます。



境内国指定文化財 高田山 専修寺

浄土真宗の開祖・親鸞聖人が長野の善光寺より一光三尊仏を本尊に迎え、1225年に開山した名刹。創建時の建物と伝えられる総門から一直線に並ぶ楼門(1701年)と如来堂(1701年)、寄棟造りの御影堂(1659年)などの伽藍に加え、親鸞の高弟である真仏上人や顕智上人の像など、数多くが国の重要文化財に指定されています。

◎真岡市高田1482番地 TEL:0285-75-0103

文化財



お釈迦様
入滅のお姿
なんです

栃木県指定文化財 涅槃像

頭を北に西向き右手枕で横たわる、釈迦入滅時の姿を表す涅槃像。1702年頃の作で県の文化財。木造金箔塗り涅槃像としては日本一とされる体長3m。



一光三尊仏

中央の阿弥陀如来、右の観音菩薩と左の勢至菩薩の3仏を光背(後光)が覆う様式を一光三尊といいます。専修寺の本尊は、創建当時に親鸞聖人が毎日礼拝を重ね念仏弘法に精進したと伝えられる聖人直拝の一光三尊仏。今も秘仏として崇められ、その姿を拝めるのは17年に一度の御開扉法会のみです。

国指定文化財 三谷草庵



専修寺から東の稲田へ通じる道を約2km行きますと、山のふところに抱かれた小庵があります。専修寺を建立中、親鸞聖人はここを仮住居として利用されていたところと伝えられています。専修寺の飛び地境内として国史跡に指定されています。平成16年から18年に第1期工事として庫裏の解体修理が行われ、第2期工事として、平成22年から26年に本堂の解体修理工事が行われました。これにより、明治33年の姿に復元されました。

栃木県指定文化財 大前神社

奈良時代の神護景雲年中(767-769)に再建された、延喜式内の古社。祭神は大国主神(大国様)と事代主神(恵比寿様)で、関東屈指の初詣スポットとして有名。芳賀氏・稲葉氏・大久保氏等の歴代真岡城主が尊崇した。現社殿(県文化財)は真岡城植栽の櫓を用い、元禄時代の名工櫻井瀨左衛門棟梁と彫刻師島村圓哲名人の力作。神域周遊で龍神聖獣・仙人など表現豊かな江戸芸術文化の秀作が堪能できます。

◎真岡市東郷937番地 TEL:0285-82-2509

大前恵比寿神社

大前恵比寿神社は平成元年12月10日に鎮座奉祝祭を斎行し完成した延喜式内大前神社の若宮社です。日本一えびす様は地元有志の方々が大前神社に御奉納下さった御神像で、大谷石造りの台座の中には社殿が鎮座しています。

◎真岡市東郷943番地 TEL:0285-84-2200



見事な
霊獣類の
彫刻群





国指定文化財

さくらまちじんやあと

桜町陣屋跡

1699年に小田原藩大久保家の分家・宇津家^{うつ}が知行所の桜町領に建てた役所で、その名の通り春には一面に桜が咲き誇る場所にあります。1823年に二宮尊徳が赴任し、約26年間にわたり農村復興に尽力した貴重な建物を修理・復元し公開しています。

◎真岡市物井2013番地2
TEL:0285-75-7155



にのみやそんとく

二宮尊徳

二宮尊徳(金次郎)は、1787年に小田原藩(現小田原市)に生まれました。早くに両親や田畑を失うなど苦労を重ねましたが、持ち前の勤勉さで家勢を再興。その手腕が認められ、36歳の時に荒廃していた桜町領(現真岡市)の再建を藩主から託されます。自らも農民出身である尊徳は、「私欲に走らず社会に貢献すれば自らに還える」という「報徳仕法^{ほうとくしほう}」の教えを村人とともに実践し、見事に復興を果たしました。

二宮尊徳資料館

かつて薪を背負いながら本を読む校庭の銅像として知られ、多くの日本人に親しまれる二宮尊徳。その偉業を紹介する写真や映像、陣笠や脇差などゆかりの品々の展示を行っています。

◎真岡市物井2013番地2 TEL:0285-75-7155

◎開館時間 9:00~16:30 休館日 月曜日(祝日を除く)、祝日の翌日 入館料 無料



みどころ

桜町陣屋跡 帯戸

帯戸に書かれた尊徳の教えは、江戸の書家・不退堂聖純の直筆によるもので、報徳訓や天地自然の理などが記されています。尊徳は陣屋に弟子や村人たちを集め、これらの教えを分かりやすく説いていたと伝えられています。

栃木県指定文化財 仏生寺 けやき



◎真岡市南高岡259番地 TEL:0285-84-1303

長蓮寺

日光を開山し、輪王寺や二荒山神社を建立した山岳仏教の僧・勝道上人の生誕地と伝えられ、全域が県の史跡として指定されています。境内には勝道の産湯に使ったとされる井戸跡があり、山門の両脇に立つけやきは樹齢800年、県の天然記念物です。

長蓮寺

開山以来、700年に渡り法灯を点し続ける古寺。1297年、時宗の祖師・一遍上人の志を継いだ真教上人が阿弥陀如来を安置し開創。1347年には領主の芳賀高貞により、城の鬼門にあたる現在地に移築されました。太鼓櫓に安置された弁財天は高さ3.5mと半跏像としては日本一。1700年に江戸民衆の浄財により建立され、浅草の浅草寺に安置されていたが、縁あって長蓮寺に移されました。

◎真岡市荒町1037番地 TEL:0285-82-3732



真岡市指定文化財
べんざいてんはんがせう
弁財天半跏像



まだ行っておきたい文化財探訪

長沼八幡宮

真岡市長沼1083 TEL:0285-74-1787

荘厳寺

真岡市寺内75 TEL:0285-82-3982

遍照寺

真岡市中2402 TEL:0285-82-3755

能仁寺

真岡市根本55 TEL:0285-82-4864

芳全寺

真岡市久下田801 TEL:0285-74-0134

宗光寺

真岡市長沼698 TEL:0285-74-0196

海潮寺

真岡市田町2317 TEL:0285-82-2660

般若寺

真岡市田町1054-1 TEL:0285-82-2089

中村八幡宮

真岡市中560 TEL:0285-82-3085

久保講堂

真岡市田町1345-1 TEL:0285-83-7731

無量寿寺

真岡市下蘆谷728 TEL:0285-82-3964

首都圏から100キロ圏域、
身中で歴史・文化の香る
自然豊かな地域です。

真岡探訪 再発見の旅



おらざと
潤いを
感じて下さい！

更どころ
満載！



真岡市イメージキャラクター コットベリー

フルーツ系ゆるキャラ界のアイドル。コットンパパ(木綿)とストロベリーママ(いちご)のハーフ。真岡木綿(コットン)と生産量日本一のいちごをモチーフにした、かわいらしい女の子です。



真岡市イメージキャラクター もかぴよん

トレードマークである頭のSL、真岡木綿のように真っ白な肌、イチゴ柄のパンツ(ズボン)など、真岡市ならではの特産品等をふんだんに取り入れたキャラクター。コットベリーとは幼なじみの男子。



真岡鐵道 SLの旅

- SL 茂木 もこぎ
- 天矢場 てんやば
- 笹原田 ささはらだ
- SL 市場 いちはな
- SL 久田羅 たたら
- SL 七井 なない
- SL 益子 ましこ

真岡鐵道 下館～茂木
80分間のSLの旅を
ご満喫ください



真岡市外
真岡市内
SL 列車駅

北山

SL 西田井

北真岡

SL 真岡

SL 寺内

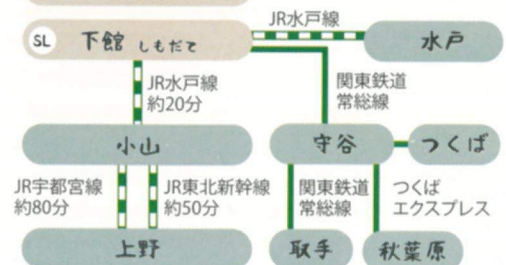
SL 久下田

ひぐち

SL 折本 おりもと

下館二高前 しもだてにこうまえ

SL 下館 しもだて



真岡市 真岡駅から行く 真岡木綿と 歴史探訪コース

- 真岡駅
- 徒歩15分 般若寺
 - 徒歩5分 長運寺
 - 徒歩1分 久保記念観光文化交流館
 - 徒歩10分 海潮寺
 - 徒歩30分 大前神社
 - 徒歩25分 真岡木綿を社・用印記念館(金針匠)

久下田駅から行く 尊徳ゆかりの里 史跡散策コース

- 久下田駅
- 徒歩80分 高田山 寺修寺
 - 徒歩80分 折町陣屋跡 尊徳資料館
 - 徒歩15分

真岡市へのアクセス

高速道路をご利用の場合

川口JCT	東北自動車道	栃木都賀JCT	北関東自動車道	真岡I.C.
水戸I.C.	常磐自動車道	友部JCT	北関東自動車道	真岡I.C.
新潟・仙台・福島	東北自動車道	矢板I.C.	国道4号線・123号線・408号線	真岡I.C.

【北関東自動車道をご利用の場合】



真岡市内の交通手段・宿泊施設

鉄道

真岡鐵道 ☎0285-84-2911

バス

東野交通 ☎0285-82-2151

関東バス ☎028-634-8131

タクシー

芳南交通 ☎0285-84-2235

瀬田タクシー ☎0285-83-3388

二宮タクシー ☎0120-61-0608

レンタサイクル

真岡駅 5台(2時間400円・1日800円) ☎0285-84-2911

宿泊施設

松屋旅館 ☎0285-82-3424

扇屋旅館 ☎0285-82-2555

藤屋旅館 ☎0285-82-3355

橋本旅館 ☎0285-74-0026

ビジネスホテル明月館 ☎0285-82-3832

真岡ビジネスホテル ☎0285-82-5590

カナイパークホテル

☎0285-84-4415

ホテルルートイン真岡 ☎0285-80-2900

ビジネスホテルエンドレス ☎0285-83-6677

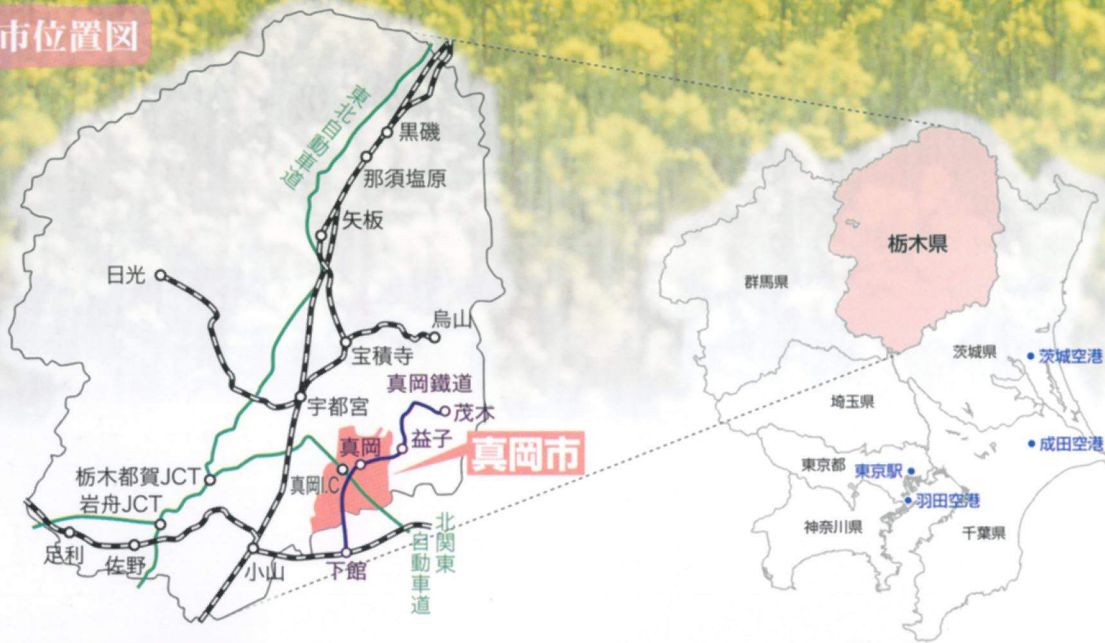
井頭温泉チャットパレス ☎0285-80-3311

ビジネスホテルホワイトハウス ☎0285-83-1595

久保記念観光文化交流館 5台(1時間200円・1日800円) ☎0285-82-2012



真岡市位置図



春

真岡の「春」
~ Spring of Moka ~



You Tubeにて動画公開中



夏

真岡の「夏」
~ Summer of Moka ~



You Tubeにて動画公開中



秋

真岡の「秋」
~ Autumn of Moka ~



You Tubeにて動画公開中



冬

真岡の「冬」
~ Winter of Moka ~



You Tubeにて動画公開中

もおか 真岡市

真岡市商工観光課観光係
〒321-4395 栃木県真岡市荒町5191番地
TEL. 0285-83-8135 FAX. 0285-83-0199
<http://www.city.moka.tochigi.jp>
E-mail syokou@city.moka.lg.jp



真岡市観光協会
〒321-4305 栃木県真岡市荒町1105番地1
TEL: 0285-82-2012 FAX. 0285-82-2012
<http://www.moka-kankou.org>
E-mail kyoukai@moka-kankou.org

